

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)について

NPO 法人 三島コミュニティ・アクションネットワーク

CSW 大関可奈子

1. 三島コミュニティ・アクションネットワーク(M-CAN)について

□地域概要 (平成 23 年 11 月 30 日現在)

・茨木市

人口:273,155 人

世帯数:116,306 世帯

老年人口:52,758 人(19, 31%)

・三島小学校区

人口:9,825 人

世帯数:4,179 世帯

老年人口:2,175 人(22, 14%)

□M-CANの目的

茨木市及びその周辺地域を基盤にして地域課題の発見や地域住民同士の共助の仕組みづくりを提案することを通じて福祉、教育、人権、文化、環境、子どもの健全育成など暮らし全般を高めることに関する事業を行い公益に寄与する事を目的としています。

□M-CANの事業内容

・街かどデイハウス

・配食サービス

・親子交流の場

・CSW配置促進事業

・見守り訪問事業

・その他

□M-CANの取り組み

- ・情報誌「M-CAN Juice」の発行
- ・駄菓子屋「みかん屋」
- ・インターネットラジオ
- ・菜の花まつり
- ・子ども社会起業塾

2. コミュニティソーシャルワーカー(CSW)ってなに？

□コミュニティソーシャルワーカー(CSW)とは…

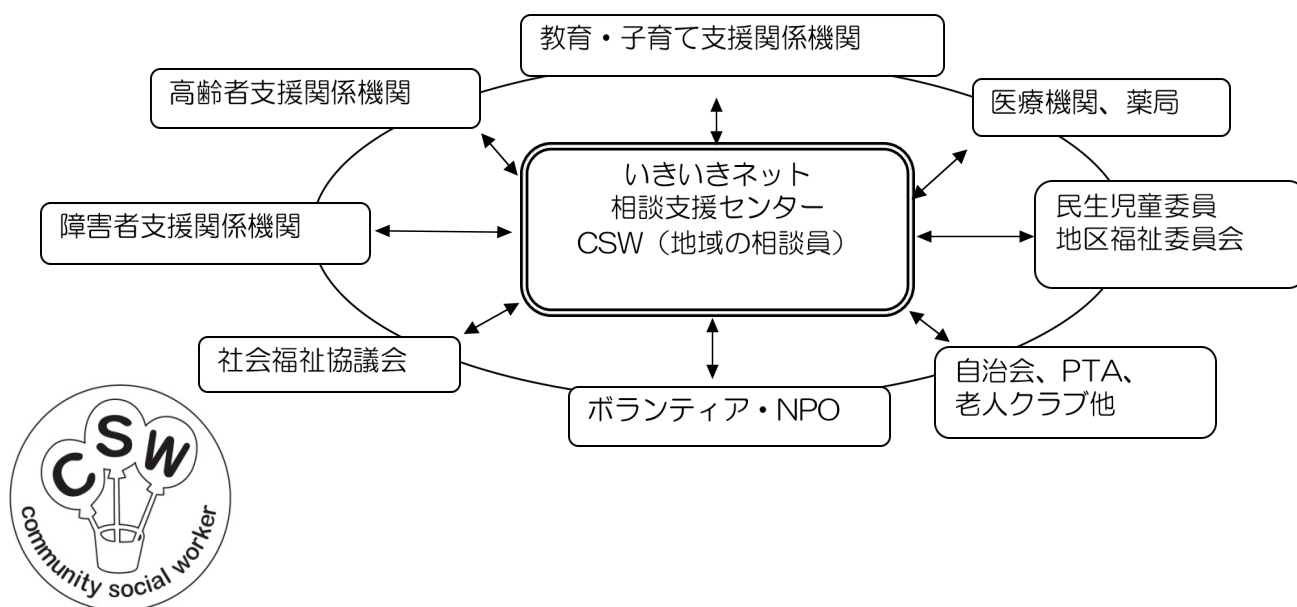
地域の身近な相談窓口として、生活上で悩みがあるみなさん(高齢者の方、障害をお持ちの方、子育て中の方)やその家族の方々のいろいろな相談に応じています。

□茨木市のコミュニティソーシャルワーカー

茨木市から社会福祉法人やNPO法人が委託を受け、市内13カ所のいきいきネット相談支援センターにCSWが配置されています。

【イメージ図】

いきいきネット 相談支援センター CSW(地域の相談員)



□CSWの事業内容・CSWの1日

時間	内容
9:00	出勤・今日のスケジュール確認
10:00	セーフティネットワーク会議
12:00	休憩
13:00	ふれあいサロンに参加
14:00	民生委員さんから相談があり、Aさんのお宅へ一緒に訪問。
16:00	見守り訪問活動で気になる方がいると民生委員さんと訪問。
17:00	退社

時間	内容
9:00	出勤・今日のスケジュール確認
10:00	配食サービスのアセスメント
11:00	留守中の中に入っていた電話への対応
12:00	休憩
13:30	ケース会議
16:00	茨木市CSW協議会事務局打ち合わせ
17:00	退社

3. 仕事をする上でのジレンマや苦悩、困難

4. 福祉実践をすることの難しさと魅力